

「八王子のものづくりの力」を世界へ(平成27年6月1日号掲載)



本市の西南部物流拠点整備の要となる圏央道八王子西スマートインターチェンジ。関越・東北自動車道方面へのアクセスが可能となる「フル機能化」の実現は、交通の利便性を飛躍的に向上させます。私が市長に就任した当初からの悲願であるこの事業が、着工に向けていよいよ動き出します。

本市はこれまで、交通の要衝としての立地を活かして、様々な企業誘致策を実施してきました。中でも新設・拡張する企業へ奨励金を交付する企業立地支援制度は、製造業を中心に80社を超える企業が利用し、税収増と雇用促進に大きな成果をあげています。

さらに本市では、多摩地域の中小企業を支援している首都圏産業活性化協会(TAMA協会)と連携して、台湾へ向けて本市の企業情報の発信を始めました。一社で行うのが難しい海外への販路拡大や、台湾企業との新たな製品開発などにも可能性が広がります。

かつて八王子から絹の道を通じて世界へ生糸が輸出されたように、「八王子のものづくりの力」が、台湾、そして世界に広がることを期待しております。

産業振興を通じて、新たな雇用や賑わいを創出し、活力ある魅力あふれるまちづくりに向けて、これからも全力で取り組んでまいります。



平成26年12月に行われた、中小企業新商品開発認定制度の認定式の様子

八王子市長

石森孝志